

令和7年度 第28回 学校図書館フォーラムのご案内

寒い日が続いております。皆様いかがお過ごしでしょうか。

近年、子どもを取り巻く社会環境は大きく変化し、孤立や不安を抱える子ども・若者への支援の重要性が一層高まっています。こども家庭庁の「こどもの居場所部会」では、子どもが安心して過ごし、自分らしさを育むことができる「居場所づくり」について議論が重ねられています。そこでは、学校や家庭だけでなく、地域全体が子どもの居場所となることの重要性が繰り返し指摘され、リアルな場とオンラインの場を含め、多様な形態の居場所が求められています。

学校教育においても、学びの場としての機能に加え、子どもが心を休め、他者とつながり、自己を表現できる場を確保することが課題となっています。特に学校図書館は、静かな空間でありながら、子どもが主体的に過ごせる「ユニバーサルな居場所」としての可能性を秘めています。こうした視点から、学校図書館はどのように子どもの居場所づくりに貢献できるのでしょうか。

本フォーラムでは、「こどもの居場所づくりと学校図書館」をテーマに、政策動向や実践事例を踏まえながら、学校図書館が果たすべき役割について皆さんと共に考えていきたいと思ひます。ご多用のこととは存じますが、ぜひご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

- 1 主 催 日本学校図書館学会
- 2 日 時 令和8年2月28日(土) 13:30～16:30
- 3 開催方法 対面とオンラインライブ(Zoom ウェビナー) 併用方式による開催
- 4 会 場 昭和女子大学学園本部3階 大会議室
オンライン参加の方には別途 Zoom ウェビナーの入室番号をお知らせします。
- 5 内 容

テーマ「こどもの居場所づくりと学校図書館」

- (1) 13:30～14:00
講 演「こどもの居場所づくり関連の政策動向について」
講 師：こども家庭庁成育局成育環境課 居場所づくり推進官 大山 宏 氏
 - (2) 14:20～15:00
講 演「ユニバーサルな居場所づくりと学校図書館に期待すること」
講 師：文教大学人間科学部 准教授
国立青少年教育振興機構青少年教育研究センター客員研究員
青山 鉄兵 氏
 - (3) 15:10～16:30
報告と提案「特色ある学校図書館の取組」
提 案 者：かえつ有明中・高等学校 司書教諭 金井 達亮 氏
：ドルトン東京学園中等部・高等部 司書教諭 関口 真弓 氏
：軽井沢風越学園ライブラリー 司書教諭 大作 光子 氏
進行・助言：帝京大学 鎌田 和宏 氏
- 6 参加費
会員・大学学部生無料、・学会員でない方は1,000円を申し込みサイトから支払う。
 - 7 申込方法
本学会ホームページからリンクを張ったサイト (<https://jssls.peatix.com/>) から申し込む。
 - 8 その他

フォーラム終了後に情報交換と交流を目的とした茶話会を予定しております。是非、ご参加していただき親睦を深める機会にいただければ幸いに存じます。詳細は別紙ご参照ください。

